

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ]

2017 01

特別版

『Biz Life Style』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡、広島にて62万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社ティリススポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2017 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



ルミノール ドゥエ
3デイズ アッチャイオ
PAM00676 P.1000キャリバー
手巻き 42mm 3気圧
860,000円(税別)

PANERAI

スイスメイド、イタリアンデザイン。

オフィチーネ パネライ 広島ブティック オープン

My Favorite Life Style



スイスの工房で仕上げられる マニファクチュール・ウォッチとして

Biz Life Style Pick up >>> SIHH(ジュネーブサロン)2016で発表された注目の最新作がオフィチーネ パネライ 広島ブティックに!



ラジオミール 1940
3デイズ GMT オートマティック
アタッチャイオ
PAM00627 P.4001キャリバー
自動巻き 45mm 10気圧防水
1,230,000円(税別)



ラジオミール 1940
3デイズ オートマティック
アタッチャイオ
PAM00655 P.4000キャリバー
自動巻き 42mm 10気圧防水
1,050,000円(税別)



ルミノール 1950
3デイズ アタッチャイオ
PAM00663 P.3000キャリバー
自動巻き 47mm 10気圧防水
1,070,000円(税別)



イタリアの機能美に育まれた 時計デザインの歴史

ルミノール ドゥエ
3デイズ オートマティック オロロソ
PAM00675 P.4000/10キャリバー
自動巻き 45mm 3気圧
2,680,000円(税別)

パネライウォッチの初期デザインはイタリアのスイスを生み出したが、ムーブメント・機軸部の製作はスイスのヌーシャルテルで行われていた。つまり、イタリアとスイスをまたがるマニファクチュール・ムーブメントとケースの両者を自社製造する時計メーカーという珍しい体制を取る。

14年にはヌーシャルテルの丘陵地帯に位置するピエール・アポルトに新拠点を開設。研究開発部門のアイデアの工場に優れた技能を集約したことで、そのエンジニアリング技術と伝統のクラフマンシップの融合は、いよいよ盤石なものへと発展した。

継とつた水素アイントープを原料とする特許取得の発光性物質を使用した1960年のルミノールは、現在もコレクションが発表されている。これらの特許を保護するために、研究開発部門の役員、試作品をもとにエンジニアで構成された委員会を組織し、入念な分析を経て、上で製造へと移行する。専門の職人が行うが、ケースづくりだけでも約130時間の作業が発生するという労作。下の写真は同社の最新コレクションだが、いずれもモダンさとヴァンテージ感が共存する知的な仕上げりと存在感があることが分かる。この存在感が、パネライウォッチの魅力なのだ。



ジョヴァンニ・パネライが最初にオープンした「G.パネライ & C時計店」は、何度か移転を繰り返した後、サン・ジョヴァンニ広場の大司教宮殿内に店を構えることになる。左の写真に写っている人物は、ジョヴァンニと本人、こうして比べると、現在も店舗の基本的なデザインは大切に継がれていることが分かる。



サンタマリア・デル・フィオーレ大聖堂でパネライウォッチが1443年に描いた24時間一周する有名な文字盤。この修復作業を支援したのがオフィチーネパネライだ。

小さく、軽く、薄く、あらゆる製品分野で不変の潮流ではあるが、高級機械式時計は、盤面が広く取られているものが多く、これは、つまり、その存在感を發揮するポイントには、あくまでもない。

時計や装置の文字盤を発光させるために自社開発した特許取得の夜光塗料「ルミノール」を使用し、より優れた光輝を実現するために文字盤構造の改革への起点となった。この画期的な試作品は2年後の1968年に製品化されているが、現在まで続く同社の看板モデルのひとつ、ラジオミールのルーツとなっている。その後、一手首装着型水深計、深海で優れた耐久性を發揮する水圧補正付き水中フラッシュライトなどを次々と開発。そして海軍用の時計開発の歴史が、パネライウォッチの技術的基盤となったのだ。

「祖国」イタリアへの溢れる愛情。オフィチーネパネライは初の直営店を2011年にオープン。場所は、サン・ジョヴァンニ広場のサン・ジョバンニ礼拝堂に面した立地というのだから、たまたわりが取り得る。また、ルミノールにゆかりのあるガリレオ・ガリレイのオマージュとして、天文時計「パネライ・エレクトロニクス」を製作。永久カレンダー機能を搭載した天文時計で、2010年にガリレオが観測した時と同じように「地球から見た太陽、月、木星と、その衛星の位置」を示している。現在、世界に5台しか存在しない稀少品で、うち1台はガリレオ博物館に寄贈されている。

My Favorite Life Style



ルミノール サブマーシブル 1950
カーボテック™
3デイズ オートマティック
PAM00616 P.9000キャリバー
自動巻き、47mm、30気圧防水
1,790,000円(税別)



ルミノール 1950
10デイズ GMT オートマティック アッチャイオ
PAM00689 P.2003キャリバー
自動巻き、44mm、10気圧防水
1,420,000円(税別)



ラジオミール 1940
3デイズ アッチャイオ
PAM00690 P.3000キャリバー
手巻き、47mm、10気圧防水
950,000円(税別)

ブティック先行発売の 貴重なコレクション

前ページで少し触れた「ルミノール」は、1950年代に開発されたモデルがオリジナルだが、1993年の初コレクションでもシリーズのひとつとして組み込まれていた。プロフェッショナルダイバーズウォッチとして開発された歴史的モデルの復活とあって、すぐに時計コレクターの間で高い評価を集めた人気モデルだ。特徴は、リュース(つまみ)を守るために設けられた巨大なプロテクター。ビッグフェイスとあいまって、とてもない存在感を発揮しているが、単にノスタルジックなだけでなく、先端的なシンプルモダンにまとめるのが、パネライウォッチのデザインの真骨頂だ。

現在は、世界の愛好家の定番となっているルミノールとラジオミール。各モデルに搭載されたキャリバー(ムーブメントの形式番号)は、もちろん自社製だ。基本デザインは初代モデルの美観が厳守されながら、新素材や限定色を用いた新作も開発されている。創業地であるイタリアへの敬意にも同じことが言えるが、メゾン自身の出自や成長経緯を大切に守護する姿勢こそが、オフィチーネパネライの人気を決定づける最大の要素と言えるだろう。

変わらぬ海への情熱 大規模ヨットレースの主催

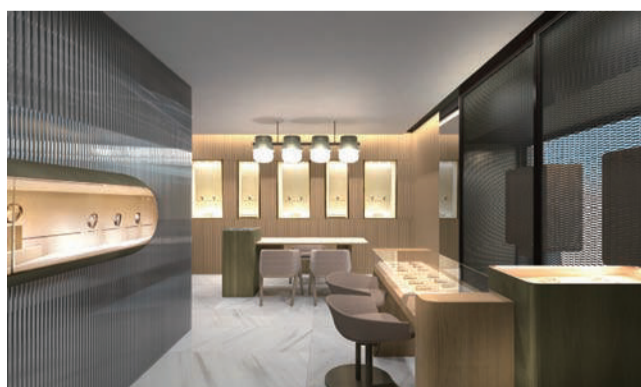


上記のオフィチーネパネライ特有とも言える伝統継承の姿勢は、もっひとつ、大きな成果を生んでいる。イタリアの文化、スイスの技術とともに、同社のキーワードである「海へのリスペクト」。海で使用することを目的として誕生したメゾンの歴史への想いは、世界的なヨットレースとして結実しているのだ。

「パネライクラシックヨットチャレンジャー」は、2005年から始まったレースシリーズだ。大小多様なヨットが参戦するビッグイベントで、アンティープやアルジェンタリオ、ポートマオン、カンヌといった地中海周辺の主要都市で1年を通じて開催されている。

また、ヨット史上に名を刻む船舶設計士ウィリアム・フアイフ3世が建造した「アイリーン号」を自社で購入し、丸3年を費やして修復。建造当時の美しさを取り戻して海への凱旋を果たしている。このヨットの建造年は、1936年。それは、あのラジオミールの試作品が誕生した年でもある。

今回は、最新作と定番モデルを掲載したが、これらのパネライウォッチは12月23日にオープンしたばかりの広島ブティックで出会えることができる。



Biz Life Style Pick up >>>

オフィチーネ パネライが、
日本で4店舗目のブティックを
広島にオープン

オフィチーネ パネライ 広島ブティック
広島県広島市中区袋町1-1
TEL.082-545-7272
営業時間/11:00~19:00 水曜日定休



□お問い合わせ先
オフィチーネ パネライ ☎0120-18-7110
受付時間/11:00~19:00 土日祝休

www.panerai.com